

急ぎ過ぎだよ 人類は。

ゆるやかなネットワークを目指す

ITより  
逢いてエ

# 雑報 縄文

いろんな考えがあるから面白い  
いろんな人がいるから楽しい

No. 698

2025年3月(文)刊

編集・発行 鈴木厚正

〒266-0005 千葉県緑区菅田町2-21-359

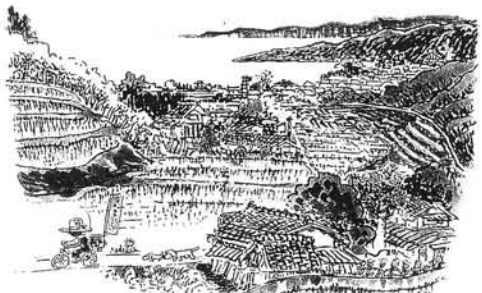
T&F 043-291-2917

も・く・じ

- 日本を目指す人の流れ・留学生 2<sup>123</sup>
- 「スピザの診療室」ほか 5
- お便利から 9
- 飯田線で湯谷温泉 22
- 東京地裁傍聴記② 26
- ケ・い・じ・ばん //

我が国の風景(山頭火)  
自由律作の神田山  
頭火が若くしてゆった  
母の位牌をどうにか行  
き行脚しながらの山頭火  
日記と俳句の集り  
を語る。いよいよ私は  
お経のようにならないう  
さみしがりやで、お通が  
より好きで、行きながら  
お通をなやませる。お通  
走らないうちの山頭火  
ききめだ。山頭火日記  
を私が少年の頃見た  
風景と今を比べて  
た。いよいよ山頭火

山頭火



トランプ  
習近平 プーチン

トライアングルには  
ヨーロッパ、カナダ  
インドなどと結束して  
立ち向かうべき  
ではないか。

泉ゆきを『じはいつも山頭火』  
(日本習字普及協会)

メール配信をご希望の方は、  
<suzukikosei.san@gmail.com>へ。  
三宅伊都子さんが  
応対していただきます。

題 字 救 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)  
カ ッ ト 救 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

印刷機 リソグラフ RZ 330

※この号の切手は、お払い箱に。

2月9日(日)、晴。8時の朝食後、正士さんちへ。

いつも寝泊まりする囲炉裏の間で面会。ハヤには、ノ升瓶、田合瓶が林立している。ス米さん竹中さんが手伝って整理した梅ジュースの名残りだという。これぞお割符処分(貰ってもらった)したという。この期に及んでこの几帳面さにおどろく。

直近の状況については前号26ページに記したが、お母さんはめぐちゃん(看護師)の務める病院に入り、茶園は「元気里山」のグループが引き受けることになったそうだ。あとは、できるだけ永く正士さんに生きていて欲しい。

袋井の「富一」でうなぎを食べ、掛川駅まで送ってもらう。残金180円は箱根会計へ、山崎さんありがとう。車で案内してくれた若林さん、そしてス米さん竹中さん、お世話になりました。